



2023年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年5月12日

上場会社名 株式会社 ハマイ
コード番号 6497 URL <https://www.hamai-net.com>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 河西 聡

問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役管理本部長 (氏名) 吉村真介

TEL 03-3492-6711

四半期報告書提出予定日 2023年5月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年12月期第1四半期の連結業績(2023年1月1日～2023年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年12月期第1四半期	2,856	3.4	355	10.6	353	△1.3	328	19.4
2022年12月期第1四半期	2,761	21.8	321	155.1	358	129.8	275	135.5

(注) 包括利益 2023年12月期第1四半期 401百万円 (248.6%) 2022年12月期第1四半期 115百万円 (△44.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年12月期第1四半期	49.27	—
2022年12月期第1四半期	41.25	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年12月期第1四半期	20,051	14,557	72.6
2022年12月期	19,788	14,289	72.2

(参考) 自己資本 2023年12月期第1四半期 14,557百万円 2022年12月期 14,289百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年12月期	—	10.00	—	20.00	30.00
2023年12月期	—	—	—	—	—
2023年12月期(予想)	—	10.00	—	20.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2023年12月期の連結業績予想(2023年1月1日～2023年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	5,000	△7.3	450	△5.7	550	△5.5	500	10.7	74.94
通期	11,000	△1.7	1,000	△8.8	1,100	△11.4	950	0.1	142.38

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2023年12月期1Q	7,424,140 株	2022年12月期	7,424,140 株
-------------	-------------	-----------	-------------

② 期末自己株式数

2023年12月期1Q	751,706 株	2022年12月期	751,706 株
-------------	-----------	-----------	-----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

2023年12月期1Q	6,672,434 株	2022年12月期1Q	6,672,434 株
-------------	-------------	-------------	-------------

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	9
(会計方針の変更)	9
(会計上の見積りの変更)	9
(修正再表示)	9
(追加情報)	9
(セグメント情報等)	10
3. その他	11
継続企業の前提に関する重要事象等	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、新型コロナウイルス感染症の第8波の影響を受けながらも、社会活動・経済活動の制限も徐々に緩和され、緩やかながらも回復に向けた動きをみせております。その一方、為替相場の変動やロシアのウクライナ侵攻に端を発する国際情勢の影響もあり、原材料価格や燃料価格を含む物価の高騰が続くなど、依然として経済の先行きは不透明な状況が継続しております。

このような中、当社グループの主力製品であるLPG容器用バルブ部門の売上高は、様々なコストアップに対しての製品値上げの浸透や新規顧客獲得により、前年同期比増収となりました。配管用バルブ部門の売上高につきましても、様々なコストアップに対しての製品値上げや堅調な設備投資に下支えされた結果、前年同期比増収となりました。高圧ガスバルブ及びガス関連設備機器部門の売上高は、今まで下支えしてきた半導体関連業種向けバルブの需要も一息つき、前年同期比減収となりました。また、黄銅削り粉の売上高は取扱量の減少に伴い減収となり、全体の売上高は28億5千6百万円、前年同期比9千4百万円(3.4%)の増収となりました。

収益面におきましては、主要な原材料である黄銅材等、材料価格の高騰を受けて一部製品の販売価格の値上げにご理解を頂いたこと、堅調な受注を背景に効率的な生産活動が行えたことなどにより、営業利益は3億5千5百万円、前年同期比3千4百万円(10.6%)の増益、親会社株主に帰属する四半期純利益につきましては投資有価証券売却益の計上もあり3億2千8百万円、前年同期比5千3百万円(19.4%)の増益となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

[バルブ事業]

当社の主力商品であるLPG容器用バルブ部門は売上高12億1千3百万円(前年同期比18.3%増)、配管用バルブ部門は売上高5億6千6百万円(前年同期比7.7%増)、高圧ガスバルブ及びガス関連設備機器部門は売上高5億4千9百万円(前年同期比18.3%減)、商品売上高は6百万円(前年同期比27.1%減)、黄銅削り粉売上高は3億7千6百万円(前年同期比2.3%減)、その結果、売上高は27億1千2百万円(前年同期比3.6%増)となり、また営業利益は2億6千7百万円(前年同期比14.5%増)となりました。

[不動産賃貸事業]

賃貸収入は前年同期とほぼ同じ1億4千4百万円となり、営業利益は8千7百万円(前年同期比0.2%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の流動資産は、前連結会計年度末と比較して、4千4百万円増加し、114億9千5百万円となりました。これは主に棚卸資産が増加したことによるものです。

当第1四半期連結会計期間末の固定資産は、前連結会計年度末と比較して、2億1千8百万円増加し、85億5千5百万円となりました。これは主に有形固定資産の増加によるものです。

当第1四半期連結会計期間末の流動負債は、前連結会計年度末と比較して、8千4百万円減少し、37億9千9百万円となりました。これは主に未払金の減少によるものです。

当第1四半期連結会計期間末の固定負債は、前連結会計年度末と比較して、7千9百万円増加し、16億9千4百万円となりました。これは主に退職給付に係る負債の増加によるものです。

当第1四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末と比較して、2億6千7百万円増加し、145億5千7百万円となりました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純利益により利益剰余金が増加したことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2023年2月14日に公表いたしました連結業績予想から変更はありません。当社グループの第1四半期連結累計期間の実績は堅調に推移しておりますが、環境・経済の変化の影響等により、業績予想の修正が必要となった場合には速やかに開示致します。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,470,490	4,464,400
受取手形	1,270,574	1,299,908
売掛金	2,391,722	2,045,071
電子記録債権	442,400	408,051
有価証券	16,668	17,309
商品	4,395	3,485
製品	790,083	942,841
原材料	508,357	612,999
仕掛品	1,424,747	1,554,511
貯蔵品	56,907	61,569
前渡金	49,250	49,151
その他	32,131	42,657
貸倒引当金	△6,100	△5,961
流動資産合計	11,451,628	11,495,996
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	3,368,890	3,316,545
構築物（純額）	118,224	115,090
機械及び装置（純額）	1,054,383	1,118,323
車両運搬具（純額）	6,334	9,424
工具、器具及び備品（純額）	57,774	59,881
土地	330,159	329,909
リース資産（純額）	62,611	62,293
建設仮勘定	230,841	277,593
有形固定資産合計	5,229,221	5,289,062
無形固定資産		
ソフトウェア	9,324	8,886
電話加入権	2,412	2,412
リース資産	644	543
借地権	360	360
無形固定資産合計	12,742	12,201

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年3月31日)
投資その他の資産		
投資有価証券	2,592,437	2,641,342
関係会社株式	7,050	7,050
出資金	310	310
長期前払費用	7,264	6,038
会員権	2,439	2,439
保険積立金	388,461	389,425
その他	97,334	207,611
貸倒引当金	△140	△140
投資その他の資産合計	3,095,157	3,254,077
固定資産合計	8,337,120	8,555,341
資産合計	19,788,749	20,051,338

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形	184,354	172,797
買掛金	483,298	796,141
電子記録債務	2,301,227	2,095,083
未払金	301,086	187,070
未払法人税等	275,450	209,614
未払消費税等	91,890	43,160
未払費用	75,945	60,933
前受金	49,280	49,280
預り金	41,114	12,113
リース債務	31,423	29,275
賞与引当金	41,700	139,700
設備関係支払手形	7,172	4,477
流動負債合計	3,883,942	3,799,648
固定負債		
役員退職慰労引当金	140,225	-
長期未払金	-	144,100
退職給付に係る負債	649,121	734,559
長期預り保証金	696,369	696,369
リース債務	36,075	35,023
繰延税金負債	93,709	84,539
固定負債合計	1,615,500	1,694,592
負債合計	5,499,443	5,494,241
純資産の部		
株主資本		
資本金	395,307	395,307
資本剰余金	648,247	648,247
利益剰余金	13,100,135	13,295,431
自己株式	△722,686	△722,686
株主資本合計	13,421,003	13,616,300
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	854,091	939,476
為替換算調整勘定	14,209	1,320
その他の包括利益累計額合計	868,301	940,796
純資産合計	14,289,305	14,557,096
負債純資産合計	19,788,749	20,051,338

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2022年1月1日 至2022年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自2023年1月1日 至2023年3月31日)
売上高		
製品売上高	2,148,101	2,329,481
商品売上高	84,943	6,462
加工屑売上高	385,016	376,083
商品及び製品売上高合計	2,618,062	2,712,026
不動産賃貸収入	143,516	144,522
売上高合計	2,761,578	2,856,549
売上原価	2,181,234	2,193,863
売上総利益	580,344	662,685
販売費及び一般管理費		
運賃	25,790	24,108
役員報酬	36,804	39,846
給料	60,855	62,177
賞与	—	411
賞与引当金繰入額	20,830	21,854
退職給付費用	2,941	11,277
役員退職慰労引当金繰入額	3,875	3,875
減価償却費	6,116	6,004
その他	101,633	137,523
販売費及び一般管理費合計	258,847	307,078
営業利益	321,496	355,607
営業外収益		
受取利息	167	558
受取配当金	2,564	2,419
為替差益	30,388	—
雑収入	3,509	4,458
営業外収益合計	36,629	7,436
営業外費用		
為替差損	—	9,425
雑損失	9	0
営業外費用合計	9	9,425
経常利益	358,116	353,618
特別利益		
固定資産売却益	—	394
投資有価証券売却益	—	221,872
特別利益合計	—	222,266
特別損失		
固定資産除却損	96	—
退職給付費用	—	95,845
特別損失合計	96	95,845

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年3月31日)
税金等調整前四半期純利益	358,020	480,039
法人税、住民税及び事業税	117,283	198,148
法人税等調整額	△34,524	△46,853
法人税等合計	82,759	151,295
四半期純利益	275,260	328,744
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	275,260	328,744

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年3月31日)
四半期純利益	275,260	328,744
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△170,725	85,384
為替換算調整勘定	10,569	△12,889
その他の包括利益合計	△160,156	72,495
四半期包括利益	115,104	401,239
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	115,104	401,239
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(時価の算定に関する会計基準の適用指針の適用)

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。)を当第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することとしております。なお、四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

(会計上の見積りの変更)

該当事項はありません。

(修正再表示)

該当事項はありません。

(追加情報)

(役員退職慰労金制度の廃止)

当社は2023年3月28日開催の第91回定時株主総会において、役員退職慰労金制度廃止に伴う打切り支給が決議されました。これに伴い役員退職慰労引当金を全額取崩し、打切り支給額の未払い分を固定負債の長期未払金に計上しております。

(退職給付制度の改定)

当社は2023年3月に2023年4月1日を施行日とする退職金規程等の改定を行い、60歳から65歳への定年延長に伴う退職給付型年金制度及び退職一時金制度の改定を行っております。この制度改定に伴い退職給付債務が9千5百万円増加しており、同額を特別損失に退職給付費用として計上しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間(自 2022年1月1日 至 2022年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント		
	バルブ事業	不動産賃貸事業	合計
売上高			
LPG容器用バルブ	1,025,939	—	1,025,939
配管用バルブ	525,988	—	525,988
高圧ガスバルブ及び ガス関連設備機器	672,248	—	672,248
商品	8,868	—	8,868
黄銅削り粉	385,016	—	385,016
不動産賃貸	—	143,516	143,516
顧客との契約から生じる収益	2,618,062	143,516	2,761,578
外部顧客への売上高	2,618,062	143,516	2,761,578
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—
計	2,618,062	143,516	2,761,578
セグメント利益	234,053	87,442	321,496

(注)セグメント利益は四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

当第1四半期連結累計期間(自 2023年1月1日 至 2023年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント		
	バルブ事業	不動産賃貸事業	合計
売上高			
LPG容器用バルブ	1,213,338	—	1,213,338
配管用バルブ	566,607	—	566,607
高圧ガスバルブ及び ガス関連設備機器	549,535	—	549,535
商品	6,462	—	6,462
黄銅削り粉	376,083	—	376,083
不動産賃貸	—	144,522	144,522
顧客との契約から生じる収益	2,712,026	144,522	2,856,549
外部顧客への売上高	2,712,026	144,522	2,856,549
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—
計	2,712,026	144,522	2,856,549
セグメント利益	267,956	87,650	355,607

(注)セグメント利益は四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

3. その他

継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。